2018 INFORMATION

□同朋大学社会福祉学会・同朋大学卒社会福祉関係従事者のつどい特別フォーラム

テーマ『差別・偏見と私たちはどう向かい合うべきか』
～心のバリアフリーを感じられる社会に～

同朋大学社会福祉学会が卒業生や学生と連携して、フォーラムを永年企画してまいりました。今年度のフォーラムテーマは『差別・偏見と私たちはどう向き合うべきか～こころのバリアフリーを感じられる社会に～』です。昨今、凶悪な殺人・傷害事件の報道とともに「精神鑑定」・「責任能力、障害の有無」について流れる情報。その情報の陰に、差別や偏見の芽が潜んでいると感じます。記憶にも新しい今年の6月9日に起きた「新幹線殺傷事件」では、「発達障害と犯罪」について強調され、その余波は、この事件とは程遠い発達障害のある方やその家族に対しても無意識のうちに悪いイメージが植え付けられているのではないでしょうか。自分らしく生きることを社会のしがらみで無くさぬよう「知る」ことからはじめましょう。

今回は、障害者福祉の国際比較について研究されている社会福祉学部平澤恵美先生、福祉ラッパーとして世に福祉を発信されている Lot FALCON(ロットファルコン)氏の基調報告を軸に、障害者福祉、医療、児童・保育、高齢者福祉の分野でご活躍のシンポジストから、差別・偏見についての現状と課題、取り組みについて話をしていただきます。会場にお集まりいただいたみなさまと共に私たちが今考えられる「こころのバリアフリーとは何か」についてこのフォーラムを通して今一度考えたいと思います。

2018 年度特別フォーラム実行委員会

□日時:2018年12月1日(土)13:00～19:00(開場 12:30)

□会場:同朋大学キャンパス 成徳館 5階 J502号 他

名古屋市中村区稲葉地町7－1　　℡052－411－1111

□主な日程

・12:30～13:00　**受付**

・13:00～13:05　**★開会**

・13:05～13:20　**★ゼミ研究発表**

◇平野ゼミ 『保育現場における「アレ？」と感じる問題を探る』

・13:20～14:30　**★基調報告**

◇テーマ『誰にでもできる合理的配慮』

講師 ： 平澤 恵美 氏 (同朋大学 社会福祉学部 社会福祉学科 准教授)

◇テーマ『差別・偏見と私たちはどう向き合うべきか』

講師 ： 長谷川 貴大 氏 (Lot FALCON)

・14:30～14:50　＜休憩＞

・14:50～17:00　**★シンポジウム:テーマ『差別・偏見と私たちはどう向き合うべきか』**

コーディネーター　藤林 清仁氏(同朋大学 社会福祉学部 社会福祉学科 講師)

①障がい者分野	小木曽 学氏	ＮＰＯ法人　ささしまサポートセンター
②医療分野	竹野 大介氏 (H21 年度卒)	独立行政法人　地域医療機能推進機構　中京病院
③児童・保育分野	森下 真美氏 (H22 年度卒)	独立行政法人 国際協力機構
④高齢者分野	岡 久美子氏 (H19 年度修)	シニアライフ研究所りあもでんな代表

・17:30～19:00　**★第二部交流ﾊﾟｰﾃｨｰ**

＊会場:同朋学園 『勝友館』 1階 学生ホール:立食形式

＊対象:社会福祉学部教職員・卒業生・学生・一般等

＊会費:第二部参加者のみ負担を願います。(参加確認を事前に行います)

・卒業生及び教職員及び一般参加:1人 2,000 円 ・学 生:1人 500 円

＊参加確認を事前に行わせていただきます。[申込期限:11月28日(水)]

□主催:同朋大学社会福祉学会・同朋大学卒社会福祉関係従事者のつどい

＜問い合わせ先＞□同朋大学社会福祉学部研究室：℡052-411-1467・Fax052-411-1154